



# 平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 中電工

コード番号 1941 URL <http://www.chudenko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 細田 順弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員経理部長 (氏名) 味村 節夫

TEL 082-291-7415

四半期報告書提出予定日 平成22年11月11日

配当支払開始予定日

平成22年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	48,240	△0.8	△1,423	—	△540	—	△365	—
22年3月期第2四半期	48,621	△7.7	△2,056	—	△986	—	△1,782	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	△6.22	—
22年3月期第2四半期	△30.33	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	217,611	177,900	81.2	3,008.43
22年3月期	221,868	179,355	80.3	3,032.44

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 176,770百万円 22年3月期 178,194百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	11.50	—	10.00	21.50
23年3月期	—	10.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

## 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	121,000	4.1	700	—	2,400	6.2	1,400	—	23.83

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無  
新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）  
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有  
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
② ①以外の変更 無  
（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期2Q	65,138,117株	22年3月期	65,138,117株
② 期末自己株式数	23年3月期2Q	6,379,695株	22年3月期	6,375,541株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期2Q	58,759,179株	22年3月期2Q	58,778,378株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想に内在するさまざまな不確定要因やこの後の事業運営における内外の状況変化等により、実際の業績は上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績予想

平成23年3月期の個別業績予想 (平成22年4月1日～平成23年3月31日) (%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	111,000	3.8	600	—	2,300	4.5	1,300	—	22	12

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. その他の情報 .....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
4. 補足情報 .....	8
(参考) 個別業績の概要 .....	8

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善により設備投資の持ち直しに向けた動きがみられましたが、失業率は依然として高水準にあり、加えて輸出や生産の増加ペースにも鈍化の動きがみられるなど、景気改善への動きが弱まってきました。

こうした中で、建設業界においては、工事量の減少・価格の低下などにより受注競争は一段と激化し、加えて公共投資は低調に推移するなど、引き続き厳しい状況が続きました。

このような状況のもとで、当社グループは、受注高の確保に向けた快適生活キャンペーンの実施や提案営業の推進など積極的な営業活動の展開と、採算性の向上に向けた原価低減の一層の徹底に取り組んでまいりました。

この結果、売上高は前年同期に比較して若干減少し、482億4千万円（前年同期比0.8%減）となりました。

営業利益は原価低減の一層の徹底に努めましたが、14億2千3百万円の損失（前年同期比6億3千3百万円縮小）、経常利益は財務収益などを加えて5億4千万円の損失（前年同期比4億4千6百万円縮小）、四半期純利益は3億6千5百万円の損失（前年同期比14億1千7百万円縮小）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は2,176億1千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ42億5千6百万円の減少となりました。主なものは、有価証券の増加40億2千9百万円、受取手形・完成工事未収入金等の減少87億1千9百万円、投資有価証券の減少35億8千6百万円であります。

負債は397億1千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ28億1百万円の減少となりました。主なものは、未成工事受入金の増加38億8百万円、支払手形・工事未払金等の減少47億8千8百万円であります。

純資産は1,779億円となり、前連結会計年度末に比べ14億5千4百万円の減少となりました。主なものは、利益剰余金の減少9億5千3百万円、その他有価証券評価差額金の減少4億6千5百万円であります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経済見通しにつきましては、長引く円高の影響により企業収益の改善が鈍化するなど、景気は引き続き厳しい状況で推移するものと予想されます。

このような状況のもと、受注高の確保に向けて、リニューアル・リフォーム工事や太陽光発電設備などの環境・省エネ・省コスト関連工事の提案営業の推進、快適生活キャンペーンの継続実施など、積極的な営業活動の展開に取り組むとともに、利益の確保に向けて、採算性の向上に向けた原価低減の更なる徹底と、業務効率化などによる間接費の低減に取り組む所存であります。

なお、通期の業績予想については、本年10月27日に公表した数値から変更は行っておりません。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### ① 簡便な会計処理

「法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法」

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測等を利用する方法によっております。

#### ② 四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### ・会計処理基準に関する事項の変更

「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失がそれぞれ2百万円、税金等調整前四半期純損失が4千4百万円増加しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は、6千7百万円であります。

### 3. 四半期連結財務諸表

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	16,038	16,134
受取手形・完成工事未収入金等	22,165	30,884
有価証券	16,808	12,779
未成工事支出金	9,646	8,728
材料貯蔵品	395	336
商品	1,373	1,156
その他	4,122	3,525
貸倒引当金	△120	△246
流動資産合計	70,429	73,299
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	14,822	13,303
土地	12,038	12,060
その他（純額）	2,015	2,094
有形固定資産計	28,877	27,457
無形固定資産		
投資その他の資産	355	347
投資有価証券	97,222	100,808
繰延税金資産	10,925	11,483
その他	10,242	8,904
貸倒引当金	△441	△433
投資その他の資産計	117,949	120,762
固定資産合計	147,182	148,568
資産合計	217,611	221,868

(単位:百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	15,233	20,021
短期借入金	650	1,030
未払法人税等	117	170
未成工事受入金	8,527	4,718
完成工事補償引当金	23	20
工事損失引当金	83	36
役員賞与引当金	—	66
その他	3,370	3,295
流動負債合計	28,007	29,361
固定負債		
退職給付引当金	10,072	11,863
役員退職慰労引当金	482	486
その他	1,149	801
固定負債合計	11,703	13,151
負債合計	39,711	42,513
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	139	139
利益剰余金	186,614	187,568
自己株式	△9,433	△9,429
株主資本合計	180,802	181,760
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△4,031	△3,566
評価・換算差額等合計	△4,031	△3,566
少数株主持分	1,129	1,161
純資産合計	177,900	179,355
負債純資産合計	217,611	221,868



(2) 四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	48,621	48,240
売上原価	43,365	42,525
売上総利益	5,256	5,714
販売費及び一般管理費	7,312	7,138
営業損失(△)	△2,056	△1,423
営業外収益		
受取利息	653	409
その他	437	492
営業外収益合計	1,091	902
営業外費用		
支払利息	1	1
災害事故関係費	7	4
工具器具等処分損	1	2
支払手数料	6	5
その他	4	5
営業外費用合計	21	19
経常損失(△)	△986	△540
特別利益		
貸倒引当金戻入額	50	53
固定資産処分益	38	144
特別利益合計	88	198
特別損失		
貸倒引当金繰入額	16	—
固定資産処分損	104	41
投資有価証券評価損	1,119	72
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	41
その他	0	25
特別損失合計	1,240	181
税金等調整前四半期純損失(△)	△2,139	△524
法人税、住民税及び事業税	57	70
法人税等調整額	△390	△209
法人税等合計	△333	△139
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△384
少数株主損失(△)	△22	△19
四半期純損失(△)	△1,782	△365

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

(参考) 個別業績の概要

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	44,307	△1.1	△1,380	—	△498	—	△340	—
22年3月期第2四半期	44,790	△7.0	△1,960	—	△875	—	△1,710	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第2四半期	△5	80	—	—
22年3月期第2四半期	△29	11	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
23年3月期第2四半期	211,103		174,067		82.5		2,962 42	
22年3月期	214,667		175,461		81.7		2,985 93	

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 174,067百万円 22年3月期 175,461百万円

(3) 部門別受注実績

(単位:百万円、%)

区 分	平成22年3月期第2四半期		平成23年3月期第2四半期		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
配電線工事	12,009	26.8	11,738	21.7	△271	△2.3
発送変電工事	1,456	3.2	2,011	3.7	555	38.1
情報通信工事	3,222	7.2	8,573	15.8	5,351	166.1
屋内電気工事	21,321	47.6	23,618	43.6	2,297	10.8
空調・管工事	6,794	15.2	8,203	15.2	1,408	20.7
合 計	44,804	100.0	54,145	100.0	9,340	20.8

(4) 部門別売上実績

(単位:百万円、%)

区 分	平成22年3月期第2四半期		平成23年3月期第2四半期		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
配電線工事	11,768	26.3	11,627	26.3	△141	△1.2
発送変電工事	1,080	2.4	2,323	5.2	1,242	115.0
情報通信工事	1,158	2.6	3,364	7.6	2,205	190.3
屋内電気工事	25,429	56.8	21,524	48.6	△3,904	△15.4
空調・管工事	5,352	11.9	5,467	12.3	115	2.2
合 計	44,790	100.0	44,307	100.0	△482	△1.1

(5) 部門別次期繰越高

(単位：百万円、%)

区 分 \ 期 別	平成22年3月期第2四半期		平成23年3月期第2四半期		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
配電線工事	671	1.3	588	1.2	△83	△12.4
発送変電工事	2,454	4.8	1,442	2.9	△1,011	△41.2
情報通信工事	2,705	5.2	7,887	15.7	5,181	191.5
屋内電気工事	36,446	70.5	31,763	63.2	△4,682	△12.8
空調・管工事	9,429	18.2	8,577	17.0	△851	△9.0
合 計	51,707	100.0	50,259	100.0	△1,447	△2.8

(6) 得意先別売上実績

(単位：百万円、%)

区 分 \ 期 別	平成22年3月期第2四半期		平成23年3月期第2四半期		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
中国電力㈱	13,781	30.8	15,079	34.0	1,297	9.4
一般得意先	31,008	69.2	29,228	66.0	△1,780	△5.7
合 計	44,790	100.0	44,307	100.0	△482	△1.1